

電子複写不可

1280

マイクロ
作成済

昭和五〇、三一

南西空襲戦闘詳報 (徳島)

オ七五飛行場中隊

防衛研究所戦



紙 C
2700-9
1

空
本土周辺
62



0872

①

返還史料

二〇三二 南西空襲記録 半詳報

第七十五飛行場中隊

(徳三島)

第七十五飛行場中隊

(徳三島)

C
622700-9
1

内部	参謀	参謀	長
43			

0873

6

昭和二十年三月一日

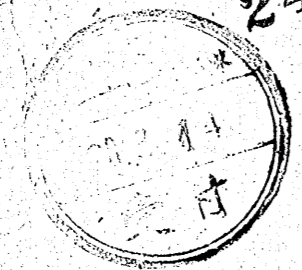
三南西空襲戰鬥詳報

4000#
156348

第七十五飛行場中隊

RS 05096
Cincinac-Cincpoa
B- 2726
DKINAWA 24 Jun

24094



戰鬥前ニ於ケル彼我形勢ノ概要

一 アミイ情報ニ依レバ三月八日以後在支及太平洋方面米空軍ハ本土及南西諸島台湾爆撃ヲ企圖シアルモノ、如シ(角度乙)

二 二月二十八日敵機五十三機那霸上空ニ侵入中一三〇同日〇九〇頃ヨリ敵機沖繩本島綿密ニ偵察中

又ラングーンヨリノ情報ニ依レバ米國第五十爆撃隊ハ昨(二十七日)ヨリ入支ヲ開始セリ三月四日吾前後南西諸島方面ハ整齊ヲ要ストノ情報入手ニ依リ中隊ハ第二警戒配備ニ就カシム

三 起テ三月一日七〇空襲警報發令南西諸島全地區中隊ハ直ニ戰鬥配備ニ就キ待機ス

四 當時ニ於ケル航空部隊ノ展開配置及飛行場ノ状況別紙ノ通り

作戰ニ影響ヲ及ボシタル氣象ノ状況

二月二十五日頃ヨリ天候ハ次第ニ良好トナリ當日ハ曇(高積雲三〇〇。一三五。風速南東ニ米視界ニ料)

戰鬥(行動)經過ノ概要

一 第一次

○七五北方ヨリ敵艦載機グラマン及カーチス爆撃機七十機内外天城山上空ヨリ飛行場ニ急降下銃爆撃ヲ加フ直ニ空襲警報ヲ發令シ諸隊ハ直ニ警戒配備ニ就ク我が機関砲二門及對空射撃部隊ハ敵機ハ有効射界飛來スルヲ捕ヘ猛烈ナル對空急襲火ヲ浴セグラマン二機ハ我が有効ナル射撃ニ依リ遂ニ右主翼付根ヨリ白煙ヲ出シツ、西方海上ニ戰列ヲ離シ逃走セル内一機ハ海中ニ墜落セル事田谷確實ナリ、積雲ノタメ戰果確認スルヲ得ズ一三〇南方ニ脱去ス

二 第二次

一五〇北方天城山方面ヨリグラマン三機再ニ飛行場ニ侵入爆撃ヲナシ南ニ後東ニ旋回積雲ノ中ニ脱去セリ

我が射撃部隊ハ全火カラ撃ゲテ急襲火ヲ浴セルモ大ナル損害ヲ與ハルコトヲ得ズ一五五〇東方山方面ヨリグラマン二機後ニ飛行場ヲ銃撃セリ

セルモ我が高射機隊及對空射撃部隊ハ有利ナル高機ニ急襲火ヲ浴セリル処内一機ハ遂ニ黒煙ヲ發シ北方海面スレ、ニ撃墜スルト思ハレタルモ急ニ機首ヲ急南度ニ上昇南方ニ迂回遂ニ積雲内ニ入り戰果ノ確認ヲ得ズテ逃走セシメタリ

一六〇五北方ヨリグラマン五機飛行場ヲ銃撃ナシ南方雲上ニ脱去セリ一六二五爆音ナシ

第一次及第二次共ニ敵ハ我方ノ偽施設及偽飛行機配置附近ニ對シテ急襲爆ヲ加ヘタリ偽施設偽飛行機ノ敵爆彈ヲ吸收セルコト大ニシテソノ効果ハ甚大ナリ

一 空襲ニ於ケル我方ノ損害ナシ

二 敵來襲延機數約四五

三 我方對空射撃部隊ニ依ル戰果

撃墜機一機(不確實) 撃破機二機(確實)

四 戰鬥經過ノ概要別紙要圖第五ノ如シ

戰鬥(空襲)後ノ行動

一 彈痕補修

敵飛行場附近ニ投下セシ爆彈ハ計約一二發(内不発彈一發)ニシテ滑走路内一發補助滑走路四他ハ殆ンド飛行場周辺誘導路旧兵舎及滑走路附近ノ民家ニ投下セリ

彈痕概ネ直徑三〇〇米深サ二四米ニシテ五〇呎ト推定セラル、七二五〇呎爆彈七投下セラレタリ(投下個所別紙要回其ノ五参照)

飛行場主任原中尉ハ中隊主カラ指揮シ特設警備工兵隊ヲ區処シ之ガ補修ニ任ズ指揮官以下ヨリ其ノ任務ヲ遂行セリ。其ノ作業ヲ完了ス

所要時間約七時間(八〇〇〇〜二〇〇〇)

今次爆撃ハ主トシテ一時ニ集中投下セラレタル爲彈痕ハ殆ンド各個所ニ墮彈セラレタリ

救護狀況

一〇八五第三救護班(長 鶴登 三井兵長以下)ハ飛行場本部 脇誘導路附近ニ

於テ救護傷者二名ヲ發見柙柙搜索中、第一救護班(長 藤原 衛生官長以下)

ト共ニ九〇。救護所ニ收容ス尚 鶴登 東條 二等兵行方不明 依リ井上少尉以下

三名ノ搜索隊ヲ編成第一第三救護班ト共ニ搜索。九四〇分爆彈破裂ニ依

リソッコホニ埋没シタルヲ發見直ニ原田衛生見習士官ハ現場ニ急行應ニ急ニ

置テ講ジ。救護所ニ收容シ。二。德之島陸軍病院ニ送院ス

三。敵機全ク去リ原田衛生見習士官以下二名ハ淺間棧橋又飛行場中間ノ民

間側ノ傷者搜索救護ニ任ゼン七民間ノ死者三名ヲ發見此ノ外民間ノ傷者

ヲ認メズ

作命

七五飛作命第一二號

第七十五飛行場中隊命令

三月一日
午間

- 一 〇七五ヨリ二八一ニ直リ飛行場爆撃ヲ受ク
- 二 中隊ハ龍造寺隊ト協カシ本薄暮ヨリ彈痕補修ヲ實施セントス
- 三 僚中尉ハ關係部隊ト連絡シ中隊全兵員ヲ指揮シ速カニ彈痕補修ヲ完了スベシ
- 四 細部ニ関シテハ現地ニ於テ指示ス

中隊長

山縣 大尉

獨混六四旅司令部第三號

奄美守備隊命令

三月一日
和城

- 一 空襲警報發令 〇七五 南西諸島全地區
- 二 第三十二軍司令部官
- 三 敵機來襲ノ算下アルニ依ル

獨混六四旅司令部第四號

奄美守備隊命令

- 一 空襲警報解除 一六四 南西諸島全地區
- 二 第三十二軍司令部官

兵器損耗表別紙其ノ三如シ

0879

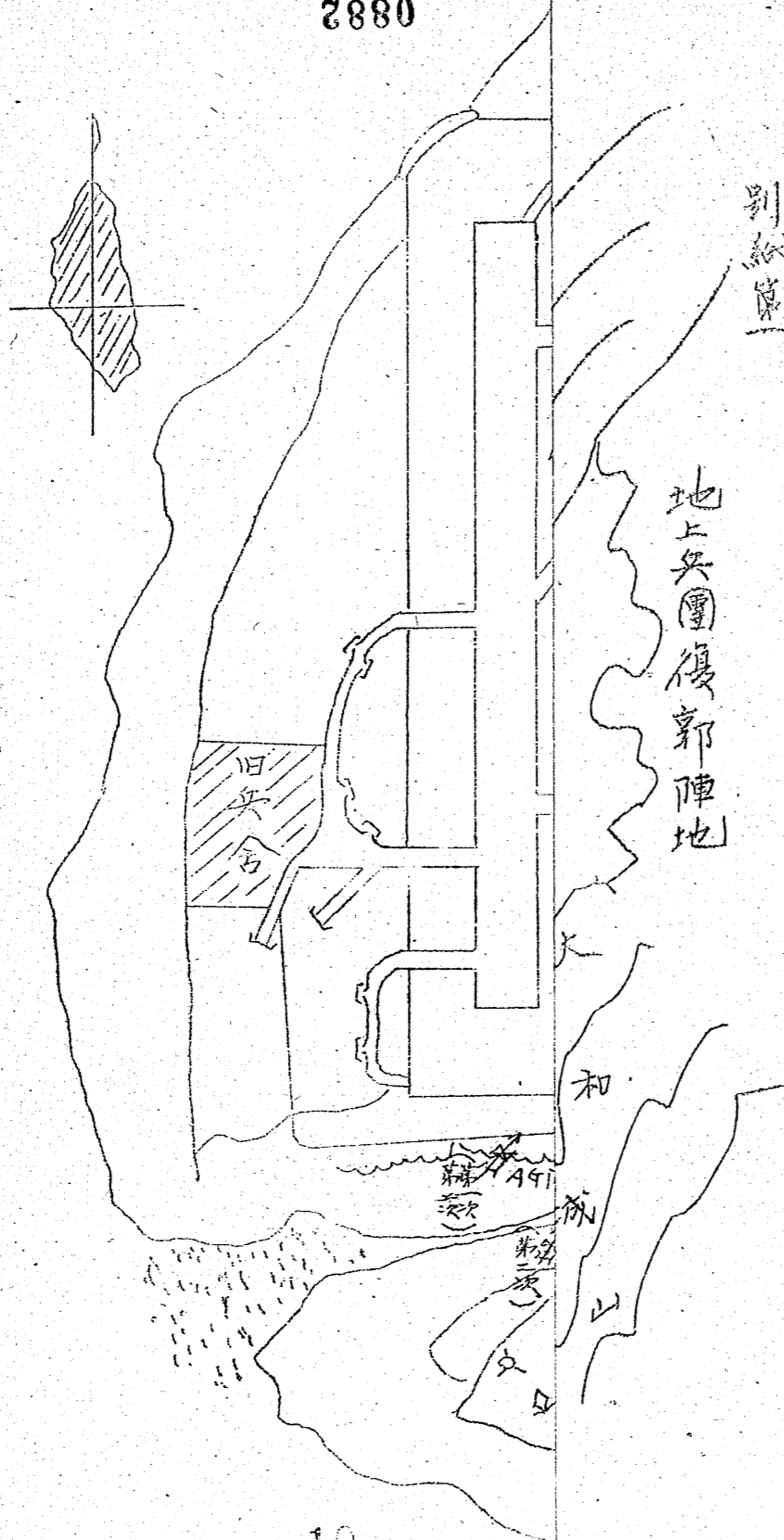
0880

戰訓

- 一 偽施設及偽飛行機ハ敵ノ飛行場全投下彈數約一二發ニ對シ其ノ四ノ一ヲ收セリソノ効果者大ナリ然シテ同一偽飛行機ノ配置ニ於テモ滑走路内ニ配列セルモノニ對シテハ収力少ナク俺体内ノ飛行機及森林ヨリ半ハ暴露セル飛行機ニ對シテハ収力半大ナリ
- 二 飛行場附近ニ迎接点著明ナル森林若クハ滑走路ニ誘導路トノ接合点ニ十字路ニ對シテハ第一撃ヨリ被彈ヲ蒙レリ故ニ斯クノ如キ附近ニ建物部隊飛行機等ヲ配置スルハ適當ナラス
- 三 接橋港ト飛行場トノ間ニ位置スル村落ハ敵ノ集中彈ヲ蒙レリ
- 四 對空火器ハ同一陣地ニ於テ射撃スル時敵ヨリ遠ニ其ノ位置ヲ發見セルル故ニ新陣地附近ニ多クノ偽裝陣地ヲ設ケ敵ノ發見ヲ困難ナラシメ或ハ敵ノ乘襲間隙ヲ利用シテ屢ニ陣地ヲ更換スルヲ有利トス

航空部隊展開配置要圖

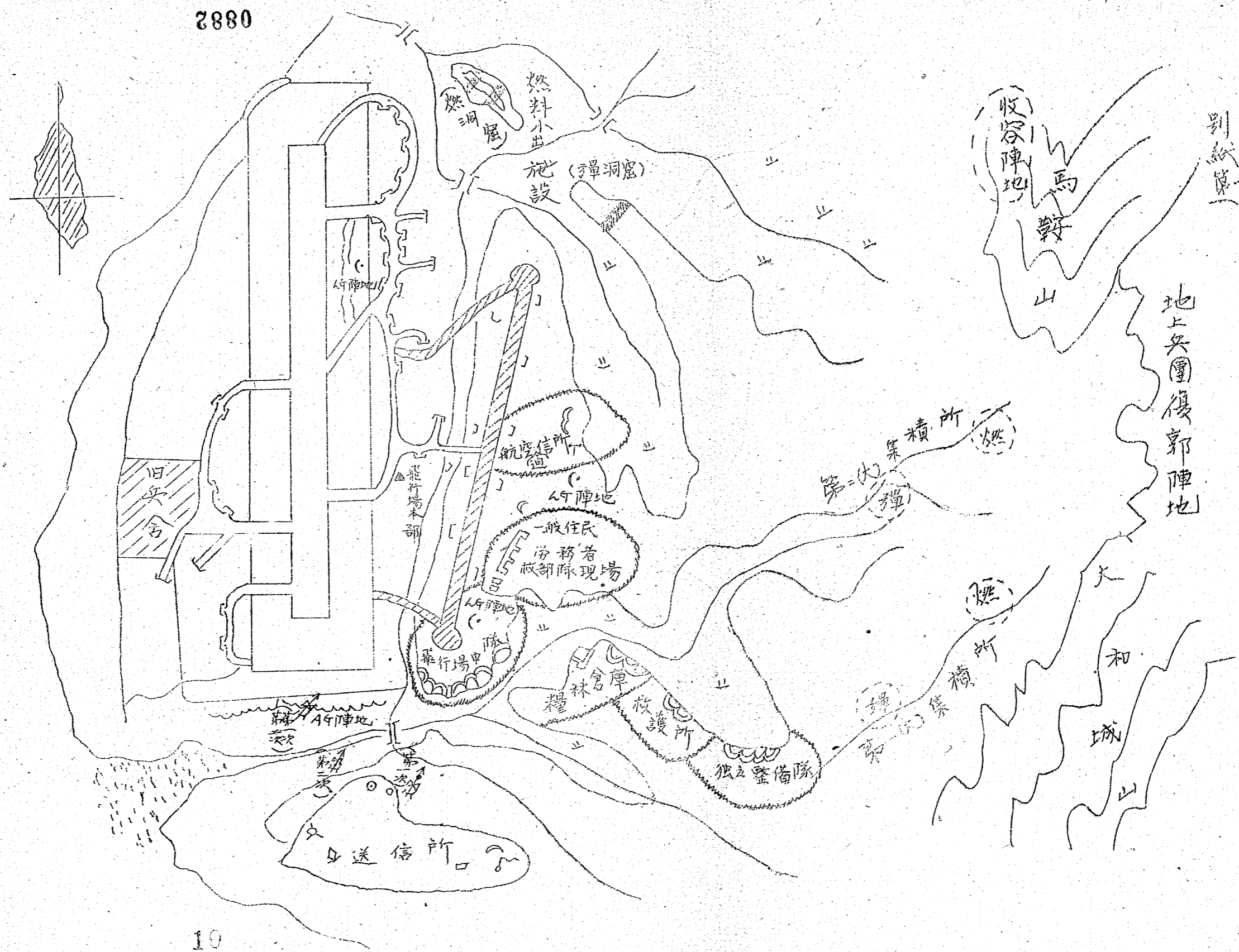
地上兵團復郭陣地



ニ新陣地附近ニ多クノ偽裝陣地ヲ設ケ敵ノ發見ヲ困難ナラシメ或ハ敵ノ
來襲間隙ヲ利用シテ屢ニ陣地ヲ變換スルヲ有利トス

航空部隊展開配置要圖

地上兵團復郭陣地



2880

四第級別

擊破	擊墜	區分	戰鬪報
二機	一機	機數	
(確實)	(不確實)	摘要	

準備 燃料(航空) 自動車)又 彈藥(堅固) ナル横穴式 洞窟施設内ニ 悉ク分散格納 シアリシヲ以テ 其ノ損害皆無	輕機銃 九式 機銃 九式 甲實砲 七 一四發	令 淺光式 鉄甲榴彈 八 六發	高射機 八式 砲彈 淺光式 自爆榴彈 四 七發	區分 名稱 使用數 摘要	兵器損耗表
---	--	-----------------------------	---	-----------------------	-------

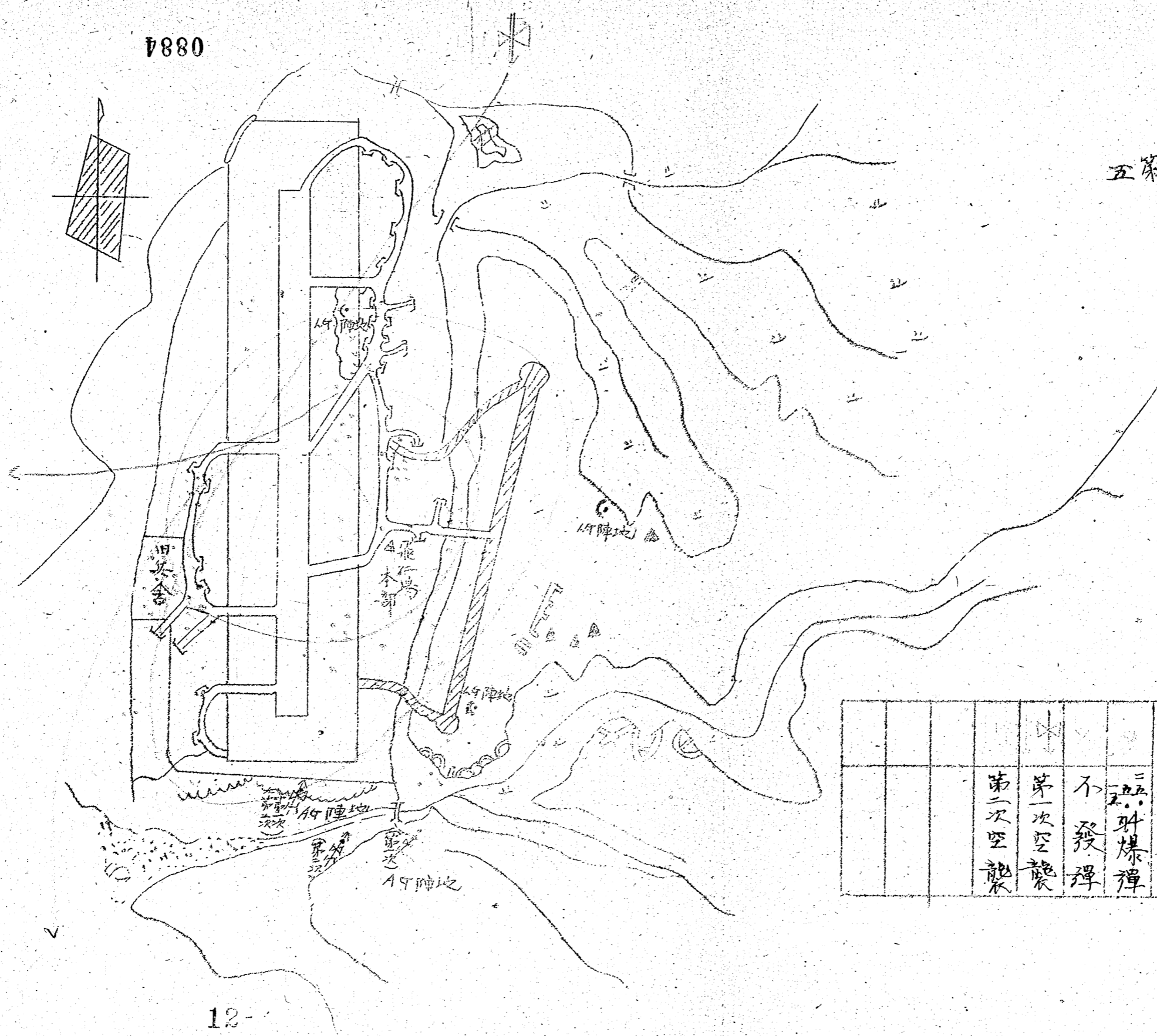
別紙第三

計	通信		自動車 小隊	警備 小隊	資材 小隊	衛生	生理部	本部	區分	內澤
	暗号	荷線								
									山縣大尉	指揮官
7			1	2	1	1	1	1		將校
2								2		准士官
23	1	2	2	4	6	2	4	3		下士官
223	4	30	19	89	61	3		17		兵
266	5	32	22	95	67	6	5	23		合計
2				2						九八式 砲機銃
4				4						九式 銃機銃
2			2							柴用車
6			6							自動車
1			1							始動車
3			3							給油車
2			2							索引車
3					3					筒機
2			2							轆轤機
26			16	6	3					合計

別紙第二

展開並ニ戦力ノ現況

0884



五第級別

戰鬥經過概要圖
於三月一日飛行場

				凡
		第二次空襲	第一次空襲	不殺彈
				三連炸彈
				例

9880

昭和二十年三月一日

三南西空襲戰鬥詳報

第七十五飛行場中隊

一 アモイ情報ニ依レバ十八日以後在支及太平洋方面米空軍ハ本土及南西諸島台湾爆撃ヲ企圖シアルモノ、如シ（南度乙）

二 二月十八日敵機五十三機那霸上空ニ侵入中ニ同日十九日頃ヨリ敵機沖繩本島綿密ニ偵察中

又ラングーンヨリノ情報ニ依レバ米國第五十爆撃隊ハ昨（二十七日ヨリ）入支ヲ開始セリ三月四五日前後南西諸島方面ハ警戒ヲ要ストノ情報入手ニ依リ中隊ハ第二警戒配備ニ就カシム

三 起テ三月日。七。空襲警戒發令南西諸島全地區中隊ハ直ニ戰鬥配置ニ就キ待機ス

四 當時ニ於ケル航空部隊ノ展開配置及飛行場ノ状況別紙ノ通り
作戰ニ影響ヲ及ボシタル氣象ノ状況

二月二十五日頃ヨリ天候ハ次第ニ良好トナリ當日ハ日雲（高積雲三。。一三五。風速南東ニ米視界ニ。針）

一 第一次 戰鬥(行動)經過ノ概要

○七吾北方ヨリ敵艦載機グラマン及カキチ爆撃機七十機内外天城山上空ヨリ飛行場ニ急降下銃爆撃ヲ加フ直ニ空襲警報ヲ發令シ諸隊ハ直ニ第一警戒配備ニ就ク我ガ機閉砲二門及對空射撃部隊ハ敵機ハ有効射界飛來スルヲ捕ヘ猛烈ナル對空急襲火ヲ浴セグラマン二機ハ我ガ有効ナル射撃ニ依リ遂ニ右主翼付根ヨリ白煙ヲ出シ西方海上ニ戰列ヲ離レ逃走セルモ内一機ハ海中ニ墜落セル事 畧確實ナリ 積雲ノ下ニ戰果確認スルヲ得ズ一〇三〇南方ニ脱去ス

二 第二次

一五〇^五北方天城山方面ヨリグラマン一三機再ビ飛行場ニ侵入爆撃ヲナシ南ニ後 東ニ旋回積雲ノ中ニ脱去セリ

我ガ射撃部隊ハ全火カラ擧ゲテ急襲火ヲ浴セタルモ大ナル損害ヲ與ヘルコトナシ 機内一機ハ遂ニ黒煙ヲ發シ北方海面スリクニ墜スルト思ハレタルモ急ニ機首ヲ急南度ニ上昇南方ニ迂回遂ニ積雲内ニ入り戰果ノ確認ヲ得ズシテ逃走セシメタリ

一六〇五北方ヨリグラマン五機飛行場ヲ銃撃ナシ南方雲上ニ脱去シ一六三五爆撃機音ナシ

第一次及才二次共ニ敵我ガ偽施設及偽飛行機配置附近ニ對シテ猛烈ヲ加ヘタリ偽施設偽飛行機ノ敵爆彈ヲ吸收セルコト大ニシテソノ効果ハ甚大ナリ

一 空襲ニ於ケル我ガ方ノ損害ナシ

二 敵來襲延機數約 四

三 我ガ方對空射撃部隊ニ依ル戰果

擊墜 一機(不確實) 擊破 二機(確實)

四 戰鬥經過ノ概要別紙要圖 第五ノ如シ

一 彈痕補修
戰斗(空襲)後ノ行動

敵飛行場附近ニ投下セシ爆彈ハ計約一二發(内不發彈一發)ニシテ滑走路内一發補助滑走路四他ハ殆んど飛行場周辺誘導路旧兵舎及滑走路附近ノ民家ニ投下セリ

彈痕概ネ直径三〇〇米深サ二四米ニシテ五。肚ト推定セラル、七ニ五。肚爆彈モ投下セラレタリ (投下個所別紙要圖其ノ五参照)

飛行場主任原中尉ハ中隊主カラ指揮シ特設警備工兵隊ヲ區処シ之ガ補修ニ任ズ指揮官以下ヨリ其ノ任務ヲ遂行誓。其ノ作業ヲ完了ス

所要時間約 七時間 (八。〇。一。〇。〇。)

今次爆撃ハ主トシテ一時ニ集中投下セラレタル爲彈痕ハ殆んど各個所ニ墮彈セラレタリ

救護狀況

八五。第三救護班(長惣整ニ井兵長以下)ハ飛行場本部脇誘導路附近ニトテ。救護所ニ收容メ尙結整整條ニ等其行方不明者リ井上少尉以下三名ノ搜索隊ヲ編成第一第三救護班ト共ニ搜索。九四。分爆彈破裂ニ依リラコソトニ埋没シタルヲ發見直ニ原田衛生見習士官ハ現場ニ急行應急処置ヲ講。救護所ニ收容メ。德之馬陸軍病院ニ送院ス

三。敵機全。去リ原田衛生見習士官以下二名ハ淺間橋及飛行場中間ノ民間側ノ傷者搜索救護ニ任セシ七民間ノ死者三名ヲ發見此外民間ノ傷者ヲ認メ

作命

七五飛作命第一二號

第七十五飛行場中隊命令

三月一日
午間

- 一 〇七五ヨリ一六一〇ニ至リ飛行場爆撃ヲ受ク
- 二 中隊ハ龍造寺隊ト協力シ本薄暮ヨリ彈痕補修ヲ實施セントス
- 三 僚中尉ハ関係部隊ト連絡シ中隊全兵員ヲ指揮シ速カニ彈痕補修ヲ完了スベシ

四 細部ニ関シテハ現地ニ於テ指示ス

中隊長

山縣 大尉

獨混六四旅司令部第三師

奄美守備隊命令

三月一日
和城

- 一 空襲警報發令 〇七五 南西諸島全地區
- 二 第三十二軍司令部

三 敵機來襲ノ警報アルニ依ル

三 敵機來襲ノ警報アルニ依ル

奄美守備隊命令

- 一 空襲警報解除 一六四 南西諸島全地區
- 二 第三十二軍司令部

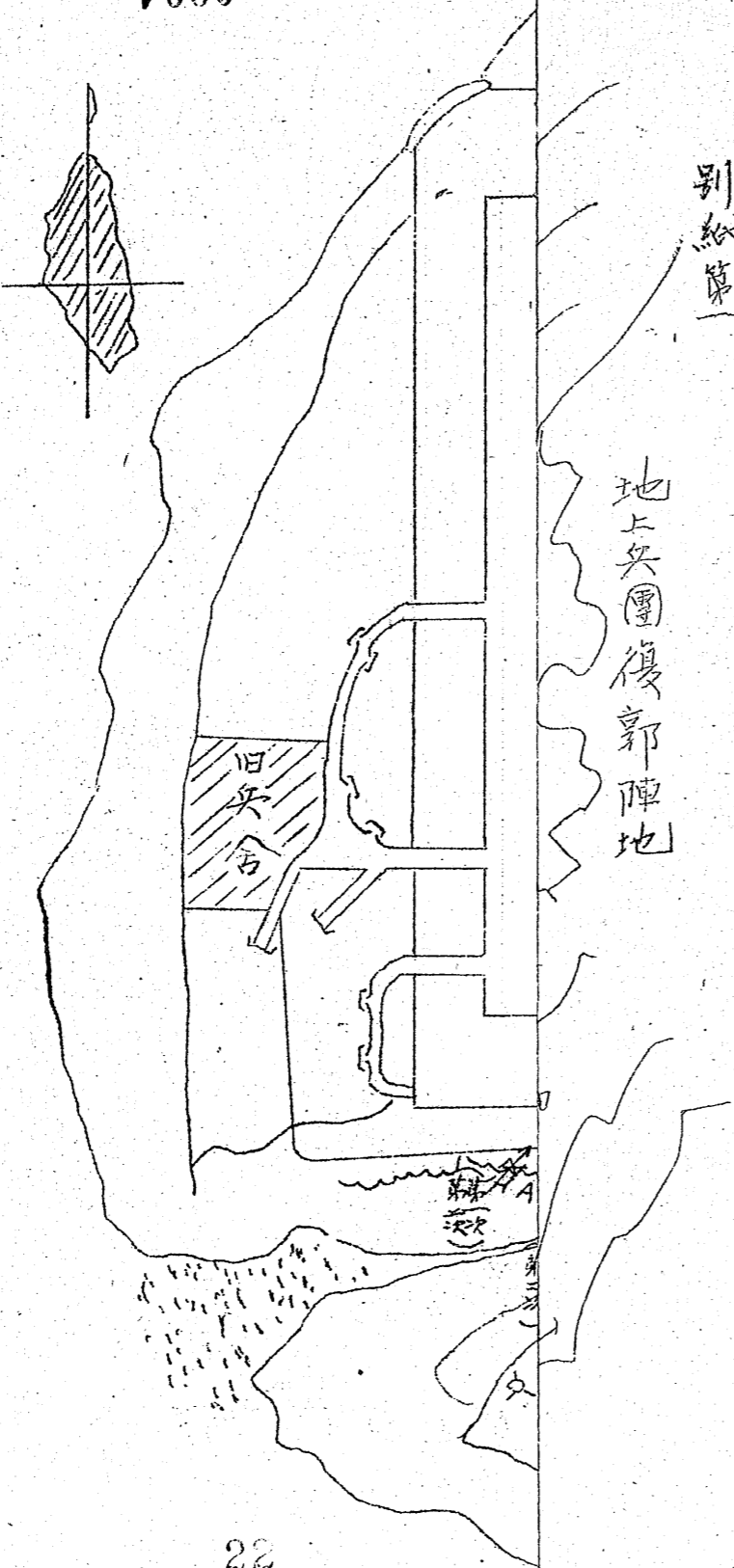
兵器損耗表別紙 其ノ三 如シ

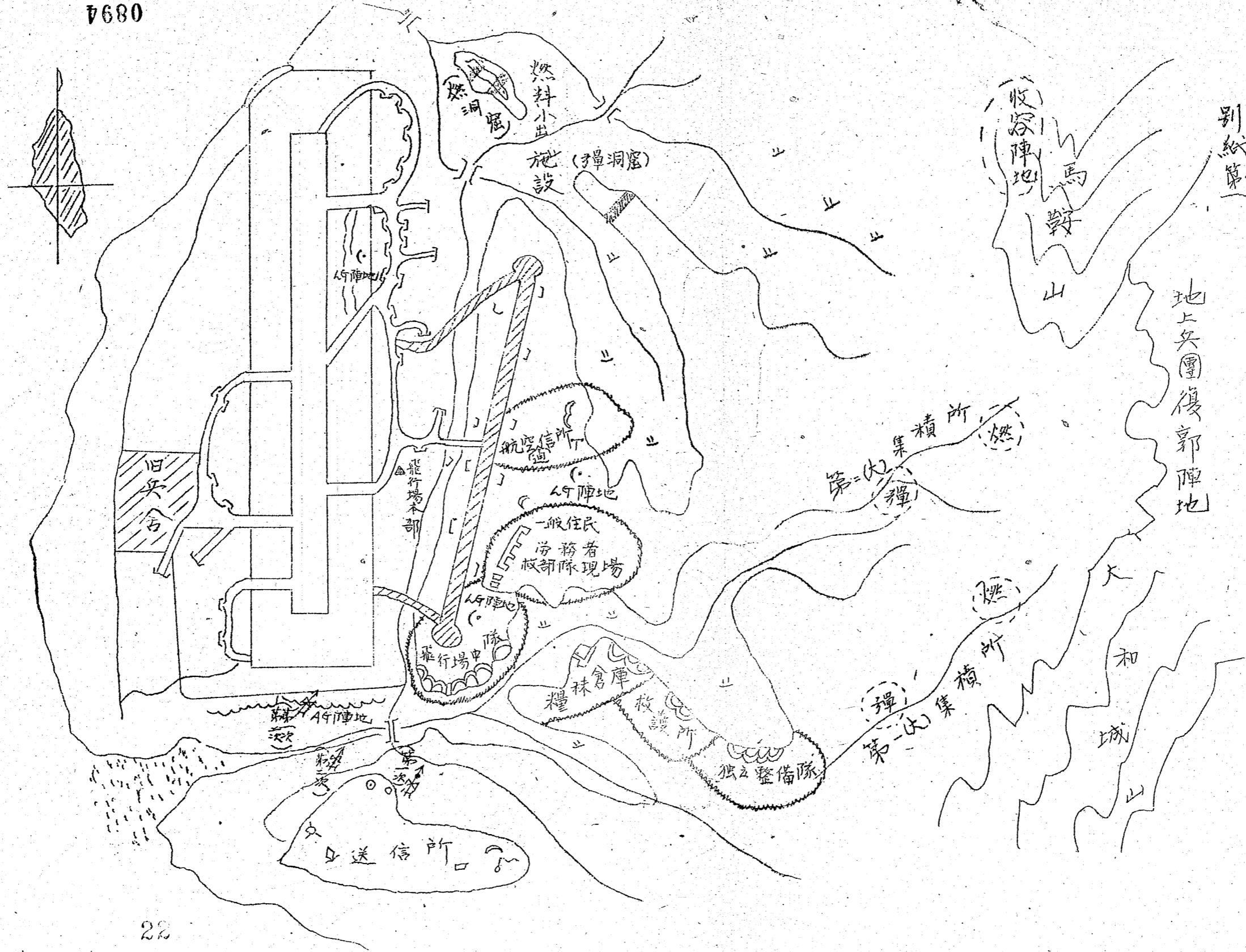
戰訓

- 一 偽施設及偽飛行機ハ敵ノ飛行場全投下彈數約一〇發ニ對シ其ノ四ノ一ヲ收メリソノ効果者大ナリ然シテ同一偽飛行機ノ配置ニ於テ七滑走路内ニ配列セルモノニ對シテハ收メ少ナク俺体内ノ飛行機及森林ヨリ半ハ暴露セル飛行機ニ對シテハ收率大ナリ
- 二 飛行場附近ニ迎接セズ者明ナル森林若クハ滑走路ニ誘導路トノ接合處ニ十字路ニ對シテハ第一撃ヨリ被彈ヲ蒙レリ故ニ斯クノ如ク附近ニ建物部隊飛行機等ヲ配置スルハ適當ナラズ
- 三 接橋港ト飛行場トノ間ニ位置スル村落ハ敵ノ集中彈ヲ蒙レリ
- 四 對空火器ハ同一陣地ニ於テ射撃スル時敵ヨリ遠ニ其ノ位置ヲ發見セラル故ニ新陣地附近ニ多ク偽裝陣地ヲ設ケ敵ノ發見ヲ困難ナラシメ或ハ敵ノ來襲間隙ヲ利用シテ屢ニ陣地ヲ变换スルヲ有利トス

航空部隊展開配置要圖

地上兵團復郭陣地





航空部隊展開配置要圖
別紙第一
地上兵團復郭陣地

四 對空火器同一陣地ニ於テ射撃スル時敵ヨリ遠ニ其ノ位置ヲ發見セザルニシテ
 二 新陣地附近ニ多クノ偽裝陣地ヲ設ケ敵ノ發見ヲ困難ナラシメ或ハ敵ノ
 來襲間隙ヲ利用シテ屢ニ陣地ヲ更換スルヲ有利トス

四第列別

擊破	擊墜	區分	戰鬥報
二機	一機	機數	
(確實)	(不確實)	摘要	

兵器損耗表

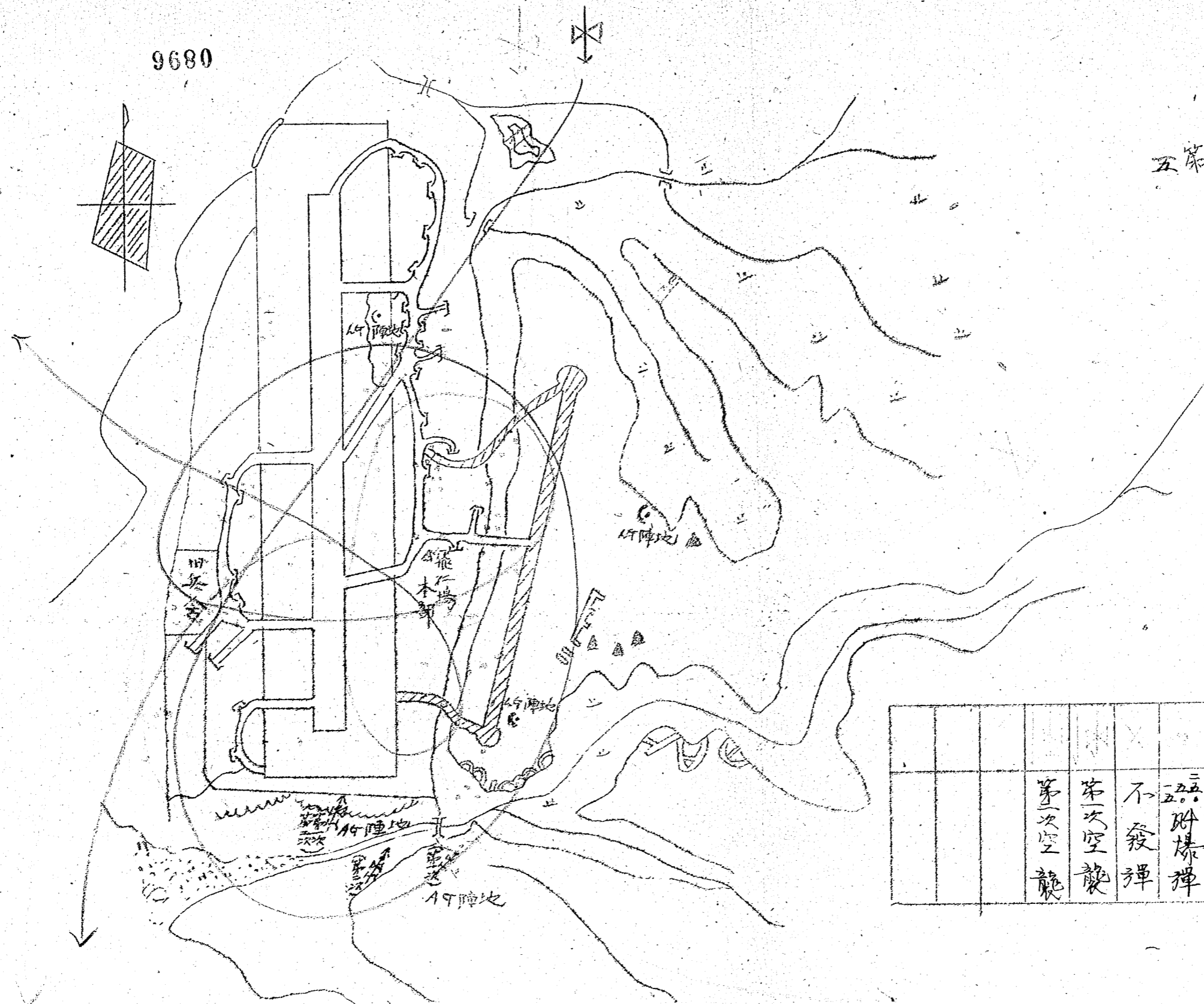
區分	名稱	使用數	摘要
高射機砲	機砲	四七發	不發 (一)
令	機砲	八六發	令 (二)
輕機砲	機砲	七一發	四發
考備	燃料(航空)	分散格納	以予其損害皆無

刊次第

計	通信		自動車小隊	警備小隊	資務小隊	衛生	經理部	本部	區內
	暗号	有線							
7			1	2	1	1	1	1	指揮官
2								2	將校
23	1	2	2	4	5	2	4	3	准士官
223	4	30	19	19	61	3		17	下士官
244	5	32	22	43	67	6	5	23	兵
2				2					計合
4				4					六八式機砲
2			2						九九式機砲
6			6						九九式機砲
1			1						乘用車
3			3						自動車
2			2						始動車
3					3				給油車
2			2						給油車
2			2						索引車
2			2						備用機
25			16	6	3				計合

展開並三戰力：現況

9680



五第級別

戰鬥經過概要圖
於三月一日飛行場

					凡
				第三次空襲	例
				第二次空襲	
				不發彈	
				五五 陣地	

